

2026 年 8 月 25 日

Japan Institute for Health Security
国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局

報道関係 各位

所得格差と日本の都道府県別乳児死亡率の関連性を明らかに 日本における所得格差と集計健康指標の関連性： 都道府県レベルのパネルデータ分析

国立健康危機管理研究機構（JIHS：ジース）国際医療協力局（局長：町田宗仁）の村上仁、岩本あづさ、益絢子、大川純代、春山怜らは、日本の 47 都道府県を対象に、1999 年、2004 年、2009 年、2014 年、2019 年の 5 時点における所得格差（ジニ係数）と健康指標（年齢調整死亡率、早期死亡率、死産率、周産期死亡率、新生児早期死亡率、乳児死亡率）との関連を分析しました。

その結果、**所得格差（ジニ係数）が高いほど乳児死亡率が有意に高くなる**ことが明らかになりました（回帰係数 $b=7.93$ 、 $p=0.008$ ）。この関連は、県民平均所得、人口密度、年次を調整した上でも一貫して認められました。

本研究成果は、2026 年 6 月に国際学術誌『Scientific Reports』に掲載されました。

研究の背景

- 健康状態は医療サービスだけでなく、社会的地位や教育、職業、所得などの社会的要因によって大きく左右されます。
- 先行研究では、所得格差が乳児・小児死亡率や COVID-19 死亡率、うつ病などの精神的健康にも悪影響を及ぼすことが示されています。
- 日本では 1984 年から 2019 年にかけて所得格差が拡大しており、OECD 諸国と比較しても格差が大きい状況です。

研究方法

- 厚生労働省「人口動態統計年報」など公的統計データを用い、都道府県ごとの健康指標と所得格差（ジニ係数）を取得。
- 所得水準や人口密度、年次を調整した回帰分析（OLS、固定効果、ランダム効果モデル）を実施。
- 最も適切なモデルとして OLS モデルを検定結果により選択。

主な結果

- **ジニ係数が 0.01 上昇すると、乳児死亡率が出生 1,000 人あたり 0.079 人増加**することが示されました。
- 所得水準や人口密度も死産率に有意な影響を与えていました。
- 他の健康指標（年齢調整死亡率など）とジニ係数の間には有意な関連は認められませんでした。

意義・今後の展望

- 日本の乳児死亡率は世界的に低い水準ですが、さらなる改善には所得格差の是正が重要であることが示唆されました。
- ただし確固とした政策提言に結び付けるには、個人レベルの健康への影響を検証する多層分析や、所得格差の健康影響が時間をかけて現れる「タイムラグ効果」の検証、医療資源の影響を考慮した追加研究が必要です。

研究資金・倫理

- 本研究はサントリー文化財団「学問の未来を拓く」研究助成（2025 年度）により実施されました。
- 公的統計データのみを用いており、個人情報や動物実験は含まれていません。

【参考】

- 本研究の詳細データは、責任著者（村上仁）にご連絡いただければ提供可能です。
- 本論文はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス（CC BY-NC-ND 4.0）で公開されています。

本論文の閲覧先

「Association of income inequality and aggregate health indicators in Japan: analyses of prefecture-level panel data」

https://www.nature.com/articles/s41598-026-57318-3?utm_source=rct_congratemail&utm_medium=email&utm_campaign=oa_20260814&utm_content=10.1038/s41598-026-57318-3

【国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局について】

JIHS 国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として 1986 年に発足し、2026 年 10 月に 40 年を迎えます。その間、世界 26 か国に局員を派遣し、さまざまな国際保健医療活動を行ってきました。さらに国際協力の経験を活かし、日本国内での災害・復興支援や感染症アウトブレイク対応、在住外国人支援等にも取り組んでいます。国際医療協力局ではホームページ等を通じて、各種情報を発信しています。詳しくは下記サイト等をご参照下さい。



<https://kyokuhp.jihs.go.jp>

★本件に関するお問い合わせ先

国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局 広報情報課 山田

TEL：03-3202-7181 E-mail：koho@jihs.go.jp